

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備	
市町村名	岡谷市	ふりがな 箇所名	はちがせやま 鉢伏山		工期 (年度)	当初 実績
当初事業費	295,200 千円		費用対効果	当初	-	H13 ~ H17
最終事業費	240,454 千円		評価時	3.0	完了後経過年数	H13 ~ H17
事業化の目的	地域の重要な水源となっている森林域に存在している荒廃地について、重点的に復旧整備することにより、良質な水の確保、水源かん養機能の向上を図る。					
事業等経過	当初計画内容	谷止工 4個、床固工 3個、山腹工 0.7ha、森林整備139.00ha				
	最終事業内容	谷止工 1個、床固工11個、護岸工 304m、森林整備123.39ha				
	変更理由	事業実施中の豪雨等による地形の変化、実施に伴う精査結果による。				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
当初時の費用対効果は算定していない。						
社会経済情勢の変化						
特になし。						
評 価 内 容						ランク
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)						A
渓間工事による渓床、渓岸の安定や、森林整備の実施により、水土保持機能をはじめとする森林の公益的機能の増進が図られている。						
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)						S
渓床、渓岸の安定による土砂の流下が抑制されるとともに渓流域の山地植生の回復や森林整備による林内植生の増加、多様化が図られている。						
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)						A
長野県、岡谷市、一部の森林管理者である横川山運営委員会により、施設の点検、管理を行っている。						
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)						A
工事の必要性、納得度、重要性について、8割以上の住民から評価されている。						
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)						A
当事業での改善措置の必要性はない。						
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)						-
特になし。						
部意見	荒廃渓流の安定を図るとともに、崩壊地の復旧や森林整備を実施したことにより、水源林の機能の向上と下流域の安全・安心の確保が図られた。		政 評 価 課 見	荒廃地の復旧や森林整備により、水土保持機能の向上が図られ、事業の目的を達成している。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
アンケートの結果、住民の認知度、満足度が低いことなどから、事業の実施に関して、受益者である地域住民へのPRの強化が必要である。						

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな 箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

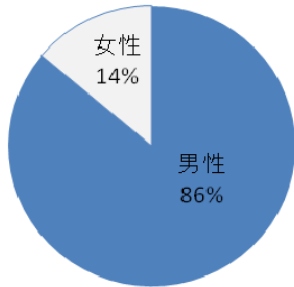
アンケートの方法及び対象

本事業の受益者(今井区、小井川区、西堀区、東堀区、間下区、小口区)を対象に実施した。

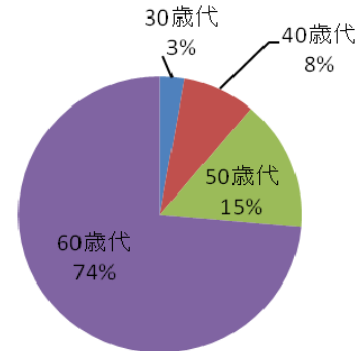
配布数:100戸 回収数:72戸 回収率:72%

アンケート結果

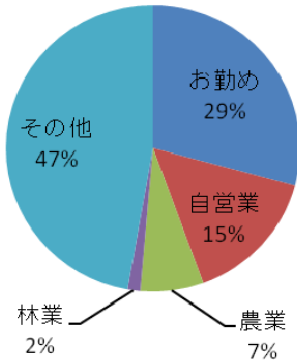
問1 あなたの性別は



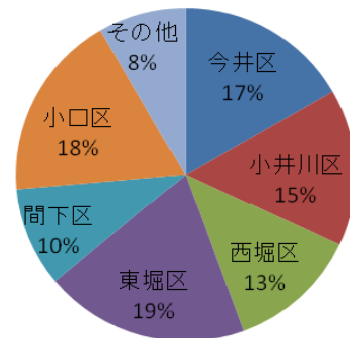
問2 あなたの年齢は



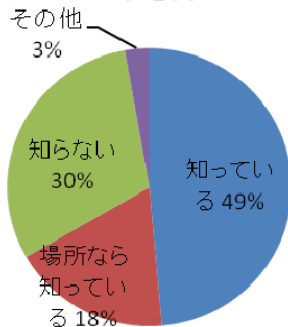
問3 あなたの職業は



問4 あなたのお住まいは

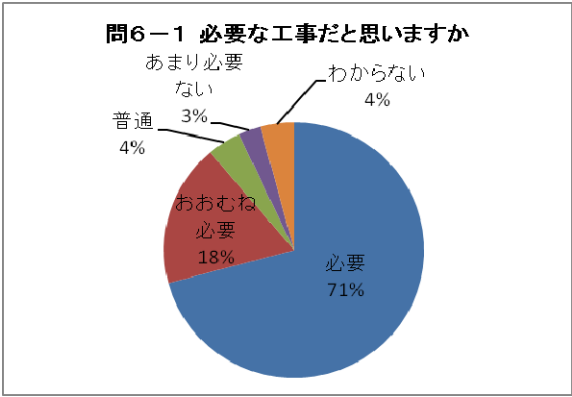


問5 今回の工事を御存じですか



5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな 箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果



問6-2 理由

- ①必要(51名内37名記載)
 - ・治山・治水は、生活の基、大切な事、絶対必要である。(同様意見3名)
 - ・水源の確保のため是非必要。(同様意見4名)
 - ・災害等に強い森林又河川であれば、下流の地域も安心である。
 - ・災害になってからの工事では、手遅れである。
 - ・将来の災害を防止するには必要。(同様意見2名)
 - ・災害経験したので。
 - ・防災及び利水における必要な事業である。
 - ・土石流、豪雨災害等 現実に発生しているので災害防止活動は必要。
 - ・実施した構造物の寿命は60年程、更新する必要がある。
 - ・国土維持を自然確保、安全確保(災害防止)の為、長期的に必要な工事(事業)と思う。
 - ・間伐・えん堤の治山作業は必要。

- ②おおむね必要(13名内11名記載)
 - ・災害に強い森林を作る為に必要。(同様意見1名)
 - ・近年各地の災害状況からして必要性はあると思う。
 - ・過去に、この下流域で土砂崩れがあったと聞いている。この対策としては、よいのでは。
 - ・沢が流れる為に必要と思う。多くなくても良いと思う。
 - ・水源確保に必要なであると思う。自然も残しながら工事を考える必要がある。

- ③普通(3名内2名記載)
 - ・災害に強い森林を作る為には、必要なのではないかと思います。
 - ・できるだけ自然の方がよい。

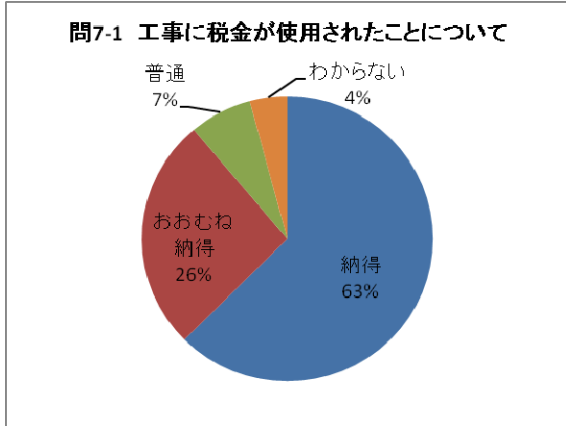
- ④あまり必要ない(2名内1名記載)
 - ・直接関係がないため。

- ⑤必要ない(0名)

- ⑥わからない(3名内1名記載)
 - ・その工事の必要性を知らない。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果



問7-2 理由

①納得(45名内26名記載)

- ・大きく見れば国土の保全であり税金を使うことは説得性がある。(同様意見2名)
- ・治山治水事業は公的なお金(税金)を使わないとできないと思うから。
- ・自然災害防止であり、道路工事新設より大事。
- ・一団体、一個人でできる工事ではない。(同様意見2名)
- ・区の為、市の為であるから。
- ・環境維持 公共性有り。
- ・災害に強い森林を育てることは必要だから。
- ・大雨被害による大規模な災害であり地元だけでは修復不可能だった。
- ・人の生命に直結している内容だから。(同様意見1名)
- ・緑化の大切さは理解していても個人や地域では手入れができないので公共で事業を行うのは当然だから。

②おおむね納得(19名内12名記載)

- ・水源かん養など、治山については、公共性があると思うから。
- ・災害を未然に防ぐために必要だから。
- ・重要度の判断ができない。
- ・大きな事業となるため、税金の使用がなければ実施困難と考える。(同様意見2名)
- ・税金を使うこと自体は納得できるが、使い方を工夫して効率を上げてほしい。(同様意見1名)
- ・いままでは事故が起きなければ出来なかったの。

③普通(5名内2名記載)

- ・むだなお金の使い方はしていないと息を吐きたいです。
- ・安全を考えたらやむを得ない。

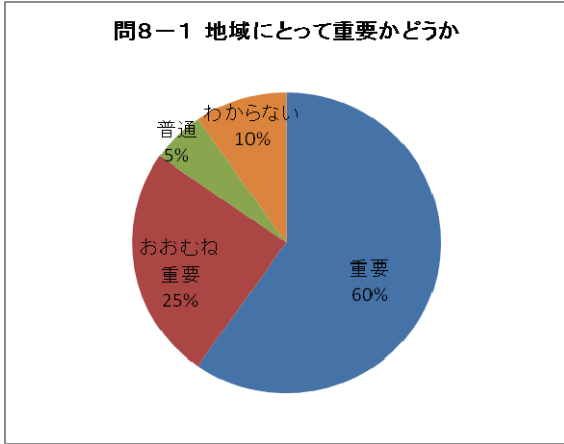
④あまり納得していない(0名)

⑤納得していない(0名)

⑥わからない(3名内0名記載)

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果



問8-2 理由

①重要(43名内18名記載)

- ・地域の災害防止のためには必要。(同様意見1名)
- ・住民の飲料水確保。(同様意見2名)
- ・問6-2、7-2の理由のとおり重要と思う。
- ・災害を未然に防ぐことが出来る事業だと思っている。
- ・森林を守り、きれいな水を守ることは大切。(同様意見1名)
- ・治山事業によって、人家、道路、学校等の公共施設、農地等を保護するため重要。
- ・治山工事、除間伐は大切なことです。

②おおむね重要(18名内10名記載)

- ・土石流等の防止のためにも必要な工事と思います。
- ・地域の災害防止のためには必要。(同様意見1名)
- ・近年気象環境が変化し近隣地域においても水害が多発しており、大きな災害が起きる前に防ぐ、起きてしまった時には最小限に止める為には有効だと思う。

③普通(4名内2名記載)

- ・森林整備は、災害から守るために必要だと思います。
- ・重要かどうかは分からないが、豪雨災害の多い世の中、必要性はあると思う。

④あまり重要ではない(0名)

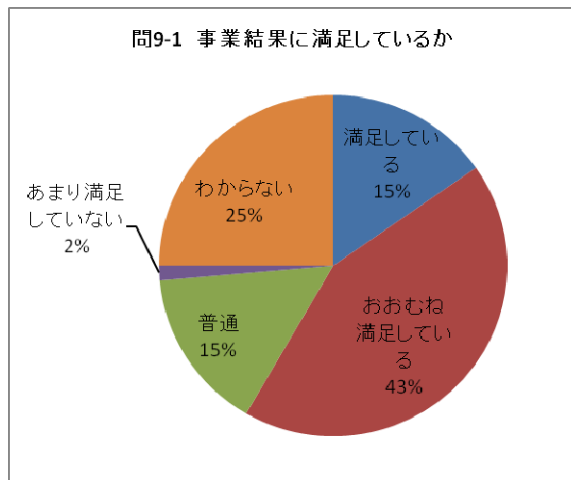
⑤重要ではない(0名)

⑥わからない(7名内1名記載)

- ・施行に踏み切った時点での予測効果がわからないので。間伐はわかるが、谷止工の効果はどうか？

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな 箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果



問9-2 理由

①満足している(11名内4名記載)

- ・治山事業実施により、山の斜面の崩壊、災害防止となった。
- ・土砂の流出や間伐の整備により、今まで以上に環境がよくなったと思います。
- ・自然もそのままにしておけば崩壊していく。

②おおむね満足している(31名内12名記載)

- ・資料を見る限り必要な工事、間伐が行われていると思います。(同様意見1名)
- ・景観が非常に良くなった。
- ・環境との調和が重要。
- ・荒れていた沢筋や林道が改善され良くなった。(同様意見1名)

③普通(11名内5名記載)

- ・土砂の流出はなくなり、災害の危険度が少なくなるのではないかな。
- ・えん堤が一杯になったりして土砂が上から流れたりしないか？何年位大丈夫なのか我々にはわからない。

④あまり満足していない(1名内1名記載)

- ・森林整備を123ha実施したようですが内容がよくわからない。

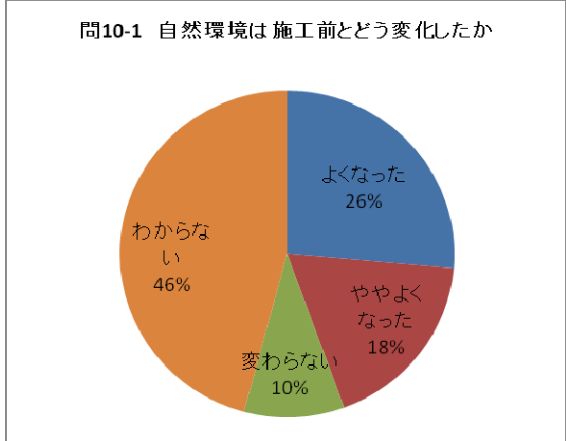
⑤満足していない(0名)

⑥わからない(18名内2名記載)

- ・今回の事業場所が不明。(同様意見1名)

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果



問10-2 理由

①よくなった(19名内8名記載)

- ・自然環境がよくなったと思う。
- ・森林整備箇所においては、近年森林整備が行われておらず、林分の過密化に伴う材木の形状比の悪化や下層植生の衰退、山地の荒廃が抑止され、日が差し込む明るい健全な機能をもった山へ変わったと思うので。(同様意見1名)
- ・土砂の流出、間伐により森林整備が出来総合的に災害に強い森林になってきたと思います。(同様意見2名)

②ややよくなった(13名内7名記載)

- ・間伐等を実施したおかげで景観が良くなったと思う。(同様意見1名)
- ・流れが緩やかになり豪雨でも沢が荒れなくなった。景観は自然の中に人工物が出来るので少し違和感が有ります。
- ・流路工事など付近の景観と流れに配慮した工事が行われている。

③変わらない(7名内3名記載)

- ・混合林に出来れば良いと思う。
- ・自然環境は復元力が強い。
- ・この程度で大きな環境変化があるとは思えない。

④やや悪くなった(0名)

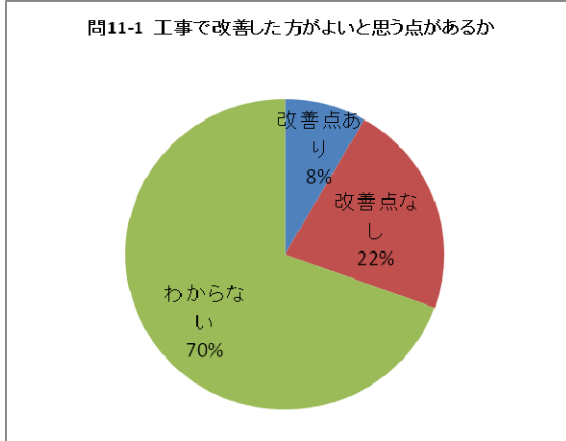
⑤悪くなった(0名)

⑥わからない(33名内7名記載)

- ・出来れば環境測定等を行い、データを開示していただけたら・・・。
- ・森林整備が事業実施区域の一部で良いのか判断できません。
- ・植生が豊かになったかなど、具体的な例をあげ説明して欲しい。
- ・景観は良くなった。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果



問11-2 理由

①改善点あり(6名内6名記載)

- ・森林整備を長期的計画に行う必要あり。
- ・コンクリート構造物は短命であり、半永久的な資材を使用することにより、コストの削減や自然環境に伴った事業となる。(同様意見1名)
- ・同様な事業を行う必要性の箇所は多数あります。優先順位を付けて計画的、継続して行う事が管理者の責任と思う。
- ・定期的に診断すべき(完成した施設)
- ・間伐材の処理はどうしているのか。整理されまとめてあるのか、他へ処分されているのか。溪流内の水(砂利等)の流れをもう少し良くされたらどうか。

②改善点なし(16名内2名記載)

- ・森林整備(間伐)について、最後の最後に切捨て間伐では、新植以降今まで掛けてきた費用が無駄に見える。採算がとれる搬出間伐・森林施業が容易になるよう積極的に路網整備が推進するしくみを考えてもらいたい。

③わからない(50名内5名記載)

- ・森林整備にあたり、林道の整備(凹凸あり)を希望します。
- ・完成した事案については何らかの方法で関係者に知らせてほしい。
- ・自然との融合で少しでも自然を残す方向で工事願います。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな 箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

アンケート結果

問12 アンケート箇所に対してその他の意見・ご要望等

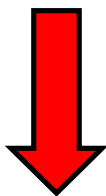
- ・工事の為、関係者のみ入山で、一般の入山が出来ない不満多々有り。最小限の通行止に。
- ・間伐事業をもっと進めてほしい。まだまだ実施されていない所が多いと思われます。
- ・岡谷市の水源確保の為、6ヶ区が森林保全に多額の支出をしている。各区に対し、補助金を支給すべきと思う。
- ・一般の市民にも治山事業の内容が、もう少し理解できるように工夫してもらいたい。
- ・具体的に事業場所を事前に知らせて下さい。
- ・施工した床固工の上は平らではなく掘り下げておかないと洪水があった場合、石や泥を止める事が出来ないではないか？
- ・横河川上流は殆ど行ったことがないので今度行ってみます。
- ・今回の事業で効果があったと判断されるなら、今後はどう展開してゆくかも(予算の件もあるので)示して欲しいと考えます。
- ・野生動物による食害をどうやって防ぐのか。野生動物の増加による水源の汚染が気になります。
- ・できればアンケート箇所の見学会などあれば、もう少し有効な回答ができると思いますが、この種の工事は計画的に途切れることがないように進める必要があります。即評価はでないものと思います。数十年後、結果がでます。
- ・今後についても点検実施をお願い致します。
- ・あれだけの工事が必要だったのかわからない。

問13 公共事業についての意見

- ・里山整備(住宅地に面した地域)への再検討。
- ・もっと治山事業を実施してほしい。
- ・必要な事業の優先順位を十分に検討してもらいたいと思います。
- ・出早～諏訪湖間の横河川の河川改修工事が必要だと思われます。
- ・道路拡充は、必要以上には やらない。自然を守る。
- ・土砂災害特別警戒区域の指定のため谷止工の施工促進よろしくお願い致します。
- ・最悪の被害を想定した工事を施工してもらいたい。その為には多少の公金投入はしかたがない。
- ・川の東側斜面等危険と思われる場所が多く有り、今後とも事業の継続を行って頂きたい。また、以前(昭和30～40年代)に行われた工事箇所の点検及び保全等も行って頂きたい。
- ・もっとPRしたらどうですか。(工事の必要性・効果など)
- ・横河川上流は、このようにきれいにさせていただいてありがたいですが、下流の方も時をみていただいて土砂などたまっているところは、掘り下げていただきたいと思います。
- ・今の若者達に治山事業の啓蒙と安易に山に取り組める環境作りが出来たならば・・・。
- ・この財源の厳しい中、大変ですが是非色々な事業を進めて頂きたいと思います。
- ・必要性が問われていると思う。適所の工事だったのかどうか。
- ・治山事業については、人目につかない所が多いが、安心・安全につながる事であり、引き続き実施していただきたい。又、地区単位の山の管理にも資金投資(補助)をしてください。
- ・基本的には、この種の工事は絶対に必要なものであると思っています。水を保つ為、山を保つ為、山を育てる、防災対策も重点的に。なお、地区の所有林への資金援助がほとんどなくなっています。資金手当も必要かと思えます。
- ・限られた予算の中での工事、何かと困難が伴われると思いますが、頑張って下さい。
- ・公共事業は大きい意味で万人に共通する事業であり、可能な限り推進すべきものと思って居る。
- ・計画的に推進されることを望む。
- ・人家に関係する危険な所を優先して欲しい。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備
市町村名	岡谷市	ふりがな 箇所名	はちぶせやま 鉢伏山		

施工前写真



施工後(現況)写真

